

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年02月15日

計画の名称	東浦町における浸水対策の推進（防災・安全）														
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度（5年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	東浦町														
計画の目標	雨水排水路の長寿命化により、浸水対策を推進し、水害に強いまちづくりを行う。														
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		168	A	168	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成30年	令和2年末	令和4年末
1	雨水排水路のストックマネジメント計画の策定を0%（H29末）から100%（H34末）に増加させる。			
	雨水排水路のストックマネジメント計画の策定率 策定計画 / 策定予定計画	0%	100%	100%
2	下水道管調査実施率を0%（R1末）から100%（R4末）に増加させる。			
	下水道管調査 調査を実施した管渠の延長 / 調査が必要な管渠の延長	0%	100%	100%
3	下水道管路のストックマネジメント計画による改築を実施した管渠の割合を0%（R3当初）から100%（R4末）に増加させる。			
	下水道管路のストックマネジメント計画の改築率 改築を実施した延長 / 改築が必要な延長	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		H30 H31 R02 R03 R04																	
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東浦町	直接	東浦町	-	改築	ストックマネジメント計 画策定	ストックマネジメント計画策 定	東浦町	■	■				36		-
	A07-002	下水道	一般	東浦町	間接	民間	管渠（ 雨水）	新設	下水道雨水貯留浸透対策	雨水貯留浸透対策	東浦町			■	■	■	4		-
		新世代下水道支援事業制度																	
	A07-003	下水道	一般	東浦町	直接	東浦町	管渠（ 污水）	改築	森岡処理分区・藤江北部 処理分区・石浜処理分区	点検調査 L=17.4km	東浦町			■			23		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-004	下水道	一般	東浦町	直接	東浦町	管渠（ 污水）	改築	森岡処理分区・藤江北部 処理分区・石浜処理分区	污水管 Φ250 L=2.2km	東浦町				■	■	105		策定中
		ストックマネジメント計画																	
											小計						168		
										合計							168		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

東浦町建設部内において実施した。

事後評価の実施時期

令和6年1月

公表の方法

東浦町ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

ストックマネジメント計画を策定することができた。
下水道管調査を計画的に行うことができた。
ストックマネジメント計画による下水道管路の改築を行い、安定した下水道サービスの維持を図ることができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

今後も継続し、汚水処理施設の経済性及び維持管理を考慮し、地域の実情に応じた効率的かつ適正な浸水対策を推進する。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	雨水排水路のストックマネジメント計画の策定率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	下水道管路調査実施率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
3	下水道管路のストックマネジメント計画の改築率		
	最 終 目標値	100%	整備スケジュールの見直しにより污水管改築工事（481m）を先送りしたため、実績値が78パーセントとなった。なお、当該区間は次期整備計画において速やかに実施する予定である。
	最 終 実績値	78%	